

医薬品安全使用ニュース

静注鉄剤の血管外漏出について

当院採用の静注鉄剤

- フェジン静注40mg
- フェインジェクト静注500mg
- モノヴァー静注500mg/1000mg



概要

静注鉄剤が血管外に漏出すると、漏出部位周辺に皮膚の炎症や、**長期にわたる色素沈着**を起こすことがあります。

注意すべきポイント

色素沈着に対する効果的な治療法はありません
漏出しないように予防することが重要となります

・血管外漏出の予防のために、適切な血管の選択や静脈への開通性の確認、注入部位に浮腫や疼痛、皮膚の変色等ないか注意深く観察を行い、漏出が疑われる場合は投与を中止してください。
また、患者さんに血管外漏出について説明し注意して頂くことも重要です。

※抗がん剤以外でも、酸性・アルカリ性の薬剤、浸透圧が高い薬剤など、血管外漏出に注意が必要な薬剤は多数あります。血管外漏出の対応に関する明確なエビデンスは確立しておりません。DIニュース2024年8月1号「抗がん剤の血管外漏出時の対処方法」もご確認ください。

参考資料

- ・各添付文書
- ・ゼリア新薬HP フェインジェクト静注500mg 血管外漏出の予防のために
<https://medical.zeria.co.jp/product/ferinject/%E8%A1%80%E7%AE%A1%E5%A4%96%E6%BC%8F%E5%87%BA%E3%81%AE%E4%BA%88%E9%98%B2%E3%81%AE%E3%81%9F%E3%82%81%E3%81%AB.pdf> (2024年7月閲覧)
- ・日本新薬 HP [モノヴァー] 静注鉄剤の投与における副作用と血管外漏出 そのマネジメントについて
<https://med.nippon-shinyaku.co.jp/movie/monover/detail01.php> (2024年7月閲覧)
- ・当院の医薬品安全管理手順書(付録3:特に安全管理が必要な医薬品)
- ・DIニュース2024年8月1号「抗がん剤の血管外漏出時の対処方法」